

【年末年始のお知らせ】
仕事納め 12月27日(土)
仕事初め 1月5日(月)
年末の事務処理は12月26日(金)まで
新年の通常業務は1月6日(火)より

建設長崎

December
No.594

2014年12月15日

1部20円 組合員の購読料は組合費に含まれます

印刷●株昭和堂 TEL 095-821-1234

発行●長崎県建設産業労働組合 〒852-8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095-862-7121 FAX 095-862-5281 <http://www.kensetunagasaki.org/> 発行責任者●北村政和 編集人●若杉孝雄



中小建設事業者・職人の 仕事と暮らしの改善を

●若手後継者が育つ取り組み ●住宅リフォーム事業助成など

長崎県へ要請

十一月七日の東彼杵町・川棚町を皮切りに建設長崎と(一社)長崎県中小建設業協会では長崎県・各市町に対して、住宅リフォーム事業助成・社会保険未加入対策など要請行動を行いました。

知事他八名の県幹部に要請行動を行いました。

十一月二十六日、午後一時三十分から長崎県庁で相川協会長、北村委員長他

二十一名は、県議団八名(楠吉村、高比良(末)、高比良(元)、高見、浜口、清水泉議)同席の中、里見副



要望事項を説明する北村委員長

分譲分注はこれまでもやっている」「設計労務単価では、「労務費調査の適正な記入を頂くことが大事。県でも引き続き周知徹底を図っていく」と「社会保険の問題では、「年金、医療、雇用保険は若年就職者を増や

長建国保と厚生年金のセットで社保加入は国土交通省認め

標準見積書の活用で

法定福利費の確保と適正な賃金を

十一月十三日、長崎原爆資料館ホールで建設長崎活動者研修会が開催され、組合員、主婦、

行委員長が「技能労働者不足が深刻となっている。国も危機感を持ち、建設業界の発展に努力をしているこ



全建総連
松岡賃金対策部長

「建設現場から若い職人がいなくなったのは、賃金が極端に下がったことが理由

十一月二十七日(木)、午前九時三十分から相川会長、北村委員長他七名は、村上大村市議同席の中、松本市



大村市役所

大村市長要請

十一月二十七日(木)、午前九時三十分から相川会長、北村委員長他七名は、村上大村市議同席の中、松本市



川棚町

川棚町長要請

十一月二十七日(木)、午前九時三十分から相川会長、北村委員長他七名は、村上大村市議同席の中、松本市

十一月七日(金)、川棚町長室において要請行動を行いました。町側から山口町長



東彼杵町

東彼杵町長要請

平成二十七年国保組合予算確保に向けたハガキ要請行動
●一万六千九百七十四通集約
ご協力頂いた組合員・ご家族の皆様により感謝申し上げます。

十一月七日(金)、役場二階応接室で要請行動を行い、町側から小山田副町長、松尾建設課長の二名、協会・組合から相川会長、北村委員長他五名が出席。

十一月七日(金)、川棚町長室において要請行動を行いました。町側から山口町長



労働安全推進大会

県北地区



▲講師
労基署 増山英樹氏

十一月十一日、佐世保市労働福祉センターにおいて、県北地区の事業所等を対象に、現場での労働災害の撲滅と、安全意識の高揚を目的とした「建設長崎労働安全推進大会」が、総勢七十八名の参加で開催されました。

大会の中では、建設長崎

また、佐世保労働基準監督署より、安全衛生課長、増山英樹氏をお招きして、「木造住宅建築工事における安全対策等について」と題し、工具類、保護具の適

大会の最後には、佐世保中央支部の塚本支部長が、労働災害を撲滅し、健康で働きがいのある快適な職場づくりを目指して、より一層の安全衛生活動に邁進し

労働災害撲滅・墜落事故をなくそう!!

労働保険事務組合の加入事業所の中より、五年以上の労働無事故を基準とし、労働安全に対する取り組みや功労のあった事業所、さらに今後の労働災害の撲滅に向け指導的役割を果たして頂く方々の中から労働安全功労賞として表彰を行いました。

また、佐世保労働基準監督署より、安全衛生課長、増山英樹氏をお招きして、「木造住宅建築工事における安全対策等について」と題し、工具類、保護具の適

大会の最後には、佐世保中央支部の塚本支部長が、労働災害を撲滅し、健康で働きがいのある快適な職場づくりを目指して、より一層の安全衛生活動に邁進し



技能祭もののづくりフェスタ

2014

長崎県が主催する「技能祭ものづくりフェスタ」は、今年で第14回を迎え、十一月十六日、長崎市浜の町ベルナード観光通りで開催されました。若い人の技能はなれが深刻となっている中、展示や体験を通して「ものづくり」の魅力を伝える事を目的に毎年開かれており、今年で十三回目となる会場には、県内十四の団体が出展。

午後五時まで、お子様をはじめ多くの方に参加頂き大変好評で、一日で約六〇組の腰かけを作りました。



十一月八日、九日の二日間、長崎市大波止の「おくんち広場」にて、「二〇一四まちづくり総合住宅フェア（長崎会場）」が開催。今年「地球環境にやさしい木材の地産地消」をテーマに、県産材の良さをPRするため、会場には県産材を使って造られた、新しい建屋を設置。

また、釘打ち、丸太切り競争やクイズ大会、スタンブラリー等、子どもから大人まで楽しめるイベントが行われました。協会と建設長崎は合同で、上棟式の実演ともちまき、木造軸組みを用いての木造耐震実演に取り組み、特に、もちまきのときには多くの来場者の注目を集めました。



諸要求実現に向けて賃金・単価引き上げ 予算要求中央総決起大会開催



大会に参加した（右から）
山本執行委員と宮野執行委員

公明・共産・生活・社民」より諸要求実現に向けて協力する決意と連帯の挨拶がありました。

大会開催に先立ち地元選出の国会議員に対して要請行動を行いました。衆議院解散に伴い参議院議員（金子原二郎議員・古賀友一郎議員）及び高木義明衆議院議員（いずれも秘書対応）に対して要請行動を行い、建設国保の育成強化と国保組合への国庫補助の現行水準確保に向けての支援をお願いしてきました。尚、解散総選挙後に改めて要請行動を行う予定です。

十一月十九日、「全建総連11・19賃金・単価引き上げ予算要求中央総決起大会」が開催されました。会場となった日比谷公園大音楽堂（第二会場は日比谷公会堂）には全国四十八県連・組合から五、〇〇二名の仲間が集結。建設長崎からも、北村執行委員長、船津副委員長、山本秀夫（市南支部）・宮野喜吉（佐世保中央支部）両本部執行委員、佐藤長建国保常務理事が参加しました。

大会終了後には東京駅周辺までのデモ行進も行われました。今後の予定として、十二月三日に予算要求中央行動（各省庁交渉と議員要請行動）が予定されており、建設長崎としても全国の仲間とともに行動に参加していきます。

地元国会議員にも要請

大会開催に先立ち地元選出の国会議員に対して要請行動を行いました。衆議院解散に伴い参議院議員（金子原二郎議員・古賀友一郎議員）及び高木義明衆議院議員（いずれも秘書対応）に対して要請行動を行い、建設国保の育成強化と国保組合への国庫補助の現行水準確保に向けての支援をお願いしてきました。尚、解散総選挙後に改めて要請行動を行う予定です。

十一月八日、九日の二日間、長崎市大波止の「おくんち広場」にて、「二〇一四まちづくり総合住宅フェア（長崎会場）」が開催。今年「地球環境にやさしい木材の地産地消」をテーマに、県産材の良さをPRするため、会場には県産材を使って造られた、新しい建屋を設置。

また、釘打ち、丸太切り競争やクイズ大会、スタンブラリー等、子どもから大人まで楽しめるイベントが行われました。協会と建設長崎は合同で、上棟式の実演ともちまき、木造軸組みを用いての木造耐震実演に取り組み、特に、もちまきのときには多くの来場者の注目を集めました。





支部だより



佐世保東支部

支部旅行会



～心と体をリフレッシュ～

十一月十六日から十七日の二日間、佐世保東支部では二年ぶりとなる支部旅行を開催。朝晩の寒さを感じられるようになったこの時期にぴったりの霧島温泉に向かいました。

朝七時台から呑むビールは思いのほか効き目が強く、数回のトイレ休憩を取りつつ最初の目的地、焼酎「しろ」で有名な高橋酒造の白岳伝承館へ、係の方の説明を聞いた後の試飲では、皆さん飲み比べをされて、それぞれ気に入ったお酒を買っていました。

その後は人吉に来たなら球磨川下りははずせない、穏やかな流れのなか清流下りを楽しみましたが、出発が早かったこともあり心地いい揺れに舟を漕いでいる人もちらほら。一日目の最後はえびの市の盛岡城に立ち寄り、すでに何度か来た人もいましたが、初めて来た方は、想像以上の規模と使用されている材料の豪華さに大きな溜息を漏らしていました。

ホテル到着後は温泉、そして美味しい食事とお酒で賑やかに過ごし日頃の疲れを癒し、心と体をリフレッシュ。翌日には、えびの高原か

ら霧島神宮へと向かうバスの車窓より綺麗に色づいた紅葉を堪能しつつ、霧島神宮にてお参りとお買いもの。そして旅行最後の見学地、錦江湾沿いの霧島市福山町黒酢の楠志田へ。敷地内には見渡す限り一面に黒酢を熟成するための壺が並び、まさにテレビショッピングで見る映像そのままでした。

健康にいいと言われれば買いたくなるのが人情、皆さんここでも沢山のお土産を買いました。ちよつとしたハプニングもありましたが、仕事を忘れ、参加された皆さんと楽しく過ごした二日間でした。

(田中勇男)

佐世保中央支部

支部旅行会

～日本最古の温泉地で、日頃の疲れを癒す～



▲和蠟についてガイドの説明を聞く皆さん

佐世保中央支部では十一月八日、九日の二日間支部旅行を実施。目的地は歴史が三千年にもなるという日

本最古の温泉地。また夏目漱石の「坊っちゃん」の舞台としても描かれている松山、道後温泉にいつてきま

した。一日目は、和蠟と和紙の町、内子をボランティアガイドの案内で散策し、普段あまり馴染みの無い和蠟についての製造方法など、ガイドの説明に真剣に聞き入っていました。夜は、美味しい食事とお酒でバスの中以上に楽しく賑やかに過ごし、そして日本最古の温泉を十分に堪能し、日頃の疲れを癒しました。二日目は、あいにくの雨となりましたが、パワースポット、四国八十八箇所霊場、第五十一番札所の石手寺に参り、昨日の飲み疲れを吹き飛ばし、その後は、加藤嘉明公が築城した「現存十二天守」のひとつでもある松山城の見事な造りをじっくりと見学。最後に、坂の上の雲ミュージアムで司馬遼太郎の「坂の上の雲」の資料などを見て作品の世界を楽しんだところで、名残惜しくも今回の四国への支部旅行は終了。

忙しい日常を忘れて楽しく過ごした二日間、行く先々で購入したであろうお土産のはいった大きな袋を抱えて、皆さんそれぞれの家路へとつきました。

中央支部

茂木分会住宅デー



～地域に根付いた住宅デー～

婦会の皆さんは、休憩も取れない程のバタバタの作業が続き、午後二時頃によりやく一段落することができました。これも偏に茂木分会が地域に根付いている証拠だと改めて実感しました。実績としてはここ数年の中でやはり一番多くて、包丁研ぎが三二六本・まな板が二十四枚でした。作業に協力頂いた皆様本当にお疲れ様でした。

(馬場ヒロ子)

(参加者(順不同・敬称略))

太田 俊一 大平 高好
山口 龍志 田川 修
高尾 政和 山口 大志郎
太田 寿俊 山口 賢龍
内野 幸雄 田森 勝
山下 廣造 田上 義高
山口美佐江 馬場ヒロ子
藤本 和枝
北村委員長 田上書記長

大村支部

萱瀬分会住宅デー



～慣れない手つきで…～

大村支部、萱瀬分会では、十一月十六日(日)に萱瀬小学校で行われた「444しあわせ街道まつり」に協賛し、住宅デーを開催しました。

朝九時に現地集合し、街道祭りの開会式が終了後の十時から「すのこ」や「プランターケース」の親子木工教室をスタート。昨年は組合員の参加者が少なくて、お客さんをお待たせする場面もありましたが、今年は青年部・主婦会の応援を受けて、受付も組立も順調に進みます。その横では、漆喰の壁塗り体験に子供たちが挑戦。左官さんに指導を受けて、洋服や髪の毛を白くさせるなどのハプニングもありながら、真剣なまなざしで壁に見立てたボードに、慣れない手つき

島原支部

平成二十六年度GAMADASまちづくり・住まいるフェア



釘打ち競争・丸太切り競争で大盛況!!

十一月十六日(日)雲仙市瑞穂町の「みずほすこやかランド」にて住宅フェアが開催され、木之田支部長や本田副支部長をはじめ、多くの組合員さんに参加して頂きました。

行い、子供たちに釘の打ち方などを教えながら小さなトロッコを作っていました。子供たちにももちろん、お母様方にも「かわいい」と大好評でした。メインステージでは釘打ち競争や丸太切り競争が行

われ、小さな子供たちや練習帰りの野球少年たちが奮闘していました。その中でも一番の盛り上がりを見せたのは、丸太切り競争の大人の部でした。プロの大工さんがチームを組み、抱えられない程の大きな丸太を切り落とす姿はとてもカッコ良かったです。

その後、耐震ハウスの実演も無事に終わり、抽選会や餅まきなどのイベントも皆さんとても楽しまれており、今年の住宅フェアは大盛況のうちに幕を閉じました。

お忙しい中いろいろとご協力を頂き本当にありがとうございました。

諫早支部

青年部清掃活動と親子ボウリング大会

十一月十六日(日)本部の清掃活動に合わせて諫早支部青年部は八名の参加で清掃活動を実施しました。

また、午後からは諫早パークレーンにて三十七名の参加で二年ぶりのボウリング大会を開催。こちらは親睦交流と家族サービスが目的とあって、普段は中々見せないような緩々の優しい笑顔で接する姿がとても微笑ましく思え



大変喜んでおられました。ボウリング大会に引き続いて行いました交流会は、組合員さんだけで行いましたが、美味しい五島のお魚を中心に県産酒を頂きながら皆で親睦を深めることが出来ました。中には、組合に残っている理由に、毎月一回届く組合新聞が楽しみだからと仰っておられた方がいらつしゃって、新聞の作り手としては何よりのご褒美を頂きました。

(辻 啓人)

下五島分会

交流会

ボウリング大会など組合員・家族相互の親睦深める

た。



下五島分会は、十一月九日(日)にワイワイタウンでボウリング大会を開催しまし

組合員八名、家族六名の全体で十四名の方にご参加頂き、今回は、家族も参加OKということで、大変ご好評頂きました。競技は、三ゲームの個人戦で競って頂き、優勝は谷川長三さん・二位は岩下小夜子さん・三位は谷川のかさんという結果で、委員長賞は中里利夫さんが当たりました。また、世帯毎に五島名物の鬼さばをお渡しし、特に奥様方は

本部青年部

コスモ・アースコンシャス

十一月十六日(日)F.M長崎とコスモ石油主催の野母崎の海岸清掃活動に私と中央総支部の青年部有志で参加してきました。急な準備で日程に余裕がなかったのですが、浦上・県央総支部で

野母崎の会場では、当日参加の家族も何名かいらつ

し、青年部活動への理解も多少は得られたのではないかと思います。

今後も清掃活動に限らず、色々な行事で青年部の横の繋がりを深めていきたいと思ひますので、皆様ご協力お願い致します。

(村上)



2014年の主な出来事

1月 旗開き



- ・建設長崎新春旗開き（6日）
- ・各支部旗開き（10日～21日）
- ・中小建設業協会新春研修会（23日）
- ・主婦会新年の集い（28日）

2月 国保組合会



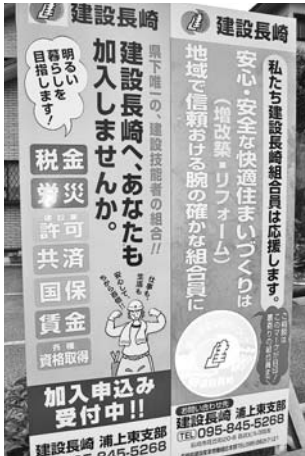
- ・所得税申告受付（6日～27日）
- ・各支部賃金拡大委員会（18日～28日）
- ・長建国保第88回組合会（25日）

3月 所得税一括申告



- ・消費税申告受付・一括申告（10日～20日）
- ・長建国保保険証検認受付（11日～31日）
- ・所得税一括申告（14日）
- ・建設業許可変更届受付(個人)(6日～31日)

4月 住宅補助継続



・26年度特定健診スタート
・長崎市住みよ家リフォーム補助継続
・南島原市議選（20日）

5月 青年技能競技大会



- ・労働保険年度更新受付
- ・第85回長崎地区メーデー（1日）
- ・技能競技大会（25日）

6月 青年部大会



- ・九地協企業交渉（5日～6日）
- ・青年部大会（23日）
- ・全建総連全国主婦会交流集会(19日～20日)
- ・主婦会総会（25日）

7月 建設長崎定期大会



- ・全建総連中央総決起大会（2日）
- ・建設長崎第69回定期大会（13日）
- ・（一社）長崎県中小建設業協会第2回定期総会(22日)
- ・長建国保第89回組合会（28日）

8月 原爆殉難者慰霊祭



- ・原爆殉難者慰霊祭（8日）
- ・各支部大会（21日～9月10日）
- ・県央振興局・諫早市長交渉（26日）

9月 各支部大会



- ・島原市長交渉（17日）
- ・長建国保臨時組合会（18日）
- ・全建総連青年技能競技大会（20日～22日）

10月 省エネ施工講習会



- ・第55回全建総連大会（15日～17日）
- ・本部主婦会日帰り旅行（23日）
- ・住宅省エネ施工講習会（25日）

11月 住宅フェア



- ・まちづくり総合住宅フェア（8日～9日）
- ・県北地区労働安全大会（11日）
- ・建設長崎活動者研修会（13日）
- ・ものづくりフェスタ（16日）
- ・長崎県・長崎市・大村市・川棚町・東彼杵町 要請

12月 予算要求行動



- ・各支部忘年会
- ・全建総連予算要求中央行動（2日）
- ・建設業協会会長要請（9日）
- ・福岡国税局交渉（17日）
- ・仕事納め（27日）